

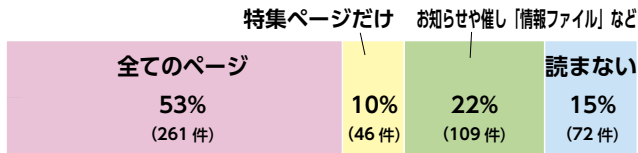
広報上越に皆さんの声を取り入れています！

今後の紙面づくりの参考とするため、4月に市公式LINEアカウントと市ホームページで「広報上越」に関するアンケートを実施しました。

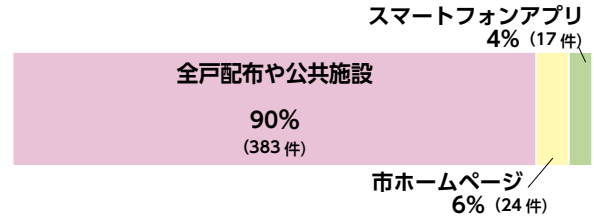
いただいたご意見は、今後、市民の皆さんにより求められる「広報上越」の作成に生かします。多くの皆さんからご回答いただき、ありがとうございました。

アンケート結果(主なもの)

Q1 広報上越をどの程度読んでいますか



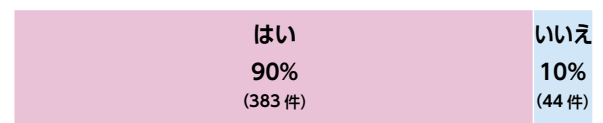
Q2 主な閲覧方法を教えてください



Q3 紙媒体の全戸配布は必要だと思いますか



Q4 紙面は見やすい、分かりやすいですか



調査概要

- ▶実施日…4月20日～27日
- ▶調査方法…市公式LINEアカウントおよび市ホームページ
- ▶回答数…488件
- ▶エリア…上越市内 (95%)、上越市外 (5%)
- ▶年代…10・20代 (11%)、30代 (16%)、40代 (27%)、50代 (19%)、60代 (18%)、70歳以上 (9%)



大島区 飯塚 和憲 推進員

中山間地域の暮らしを守り、活力の維持・向上を図るため、さまざまな支援を行う「集落づくり推進員」。今回は大島区の飯塚推進員を紹介します。

—どんな活動をされていますか？—
町内会長さんのお宅に訪問したり、毎月行われる役員会などに参加したりしながら、地域の様子の把握に努め、住民の皆さんが安心して生活できるように心掛けて活動しています。また、みらい農業づくり会議に参加し、区内の農業関係者の皆さんと、今後の農業について話し合いをしています。

—活動の中で感じていることは？—
就任当時、大島区内の担当集落は4町内会でしたが、年数の経過とともに担当集落が増え、今年は21町内会(大島区全24町内会)を担当

—今後の目標を教えてください—
少子高齢化が進み、今までのように道普請などの集落活動を継続していくことが難しくなっています。中山間地域支え隊を活用しながら、少しでも地域や集落の不安や負担が軽減できるよう、皆さんと力を合わせて活動していきたいです。

—大島区の農業の未来を皆さんと一緒に考えています—



集落づくり推進員通信

